

災害教訓の継承に関する調査の全体イメージ

(考え方)

過去に経験した大規模災害について、被災の状況、政府の対応、国民生活への影響、社会経済への影響などを体系的に収集することにより、被災の経験と国民的な知恵を的確に継承し、国民の防災意識を啓発するとともに、将来の災害対応に資することを目的とする。

平成15年5月29日中央防災会議で設置決定

(調査の流れ)

